

平成30年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査書

令和元年8月

商工労働部産業振興課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3
7	決算調書(総括表)	9
8	事業別実施状況調べ	10
9	予備費の充用調べ	14
10	繰越関係調べ	14
	(1) 継続費逋欠繰越調べ	14
	(2) 繰越明許費調べ	14
	(3) 事故繰越調べ	14
11	収入証紙取扱額調べ	14
12	収入事務処理状況調べ	14
	(1) 分担金及び負担金	14
	(2) 使用料	14
	(3) 手数料	14
	(4) 財産収入	14
	(5) 寄付金	14
	(6) 諸収入	15
	(7) 現金の取扱状況	15
13	税外収入未済額調べ	16
14	未収金回収促進のための取組状況調べ	16
15	税外収入不納欠損額調べ	16
16	債務負担行為の状況調べ	17
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18
	(1) 負担金	18
	(2) 補助金	18
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	24
	(3) 交付金	24
	(4) 委託料	25
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	27
18	工事請負費調べ	28
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	28
19	財産に関する調べ	28
	(1) 公有財産	28
	(2) 金券類の受払状況	29
	(3) 基金	29
	(4) 債権	29
20	財産の貸付け及び使用許可調べ	30
	(1) 土地及び建物	30
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	30
21	借受不動産明細調べ	30
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	30
	(1) 職員住宅	30
	(2) 職員駐車場	30

23	寄附物件の受納状況調べ	30
24	備品の処分状況調べ.....	31
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	31
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	31
	(2) 物品の照合	31
26	貸付金等状況調べ	32
	(1) 総括表	32
	(2) 償還状況	32
○	意見、要望等.....	34

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指摘事項	措置状況等
<p>1 発注伺の作成等について 特許流通フェア事業運営業務に係る委託契約について、発注伺を作成しておらず、予定価格調書を作成していなかったため、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p>	<p>「契約書の作成省略等について(昭和39年4月1日付発出第18号総務部長・出納長通知)」において、見積書を徴さないことができる場合の規定が誤認しやすい表現だったことにより、見積書を徴さないものとして発注伺や予定価格調書を作成していなかったものである。 再発防止のため、契約に関する各種通知を統合して契約に係る事務手続きをまとめた「契約事務処理要領(平成30年10月30日付第201800172587号会計管理者通知)」に、見積書を徴さないことができる場合として、「2号随契において、その性質又は目的により、県があらかじめ定めた価格で契約するとき」が追加され、見積書を省略する場合は必要に応じてこの規定を適用することとした。</p>
<p>2 支出負担行為の事務手続について 医工連携推進事業補助金について、支出負担行為の事務手続が遅延していたため、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p>	<p>年度当初から着手となる補助金交付申請書の提出通知に当たっては、当初予算が成立した場合を前提条件として、交付決定の事務処理に余裕のある期限を設定して通知を行うこととした。</p>

(2) 監査意見 …該当なし

(3) 決算審査意見 …該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況 …該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
産業振興課	産業支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ・起業創業支援に関すること ・次世代・地域資源産業育成に関すること ・産学金官連携の推進に関すること ・(地独)鳥取県産業技術センターに関すること ・知的財産の普及・施策及び(一社)鳥取県発明協会に関すること
	次世代産業担当	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオ関連産業等集積促進に関すること ・ICT産業の振興、(一社)鳥取県情報産業協会に関すること ・(公財)鳥取県産業振興機構に関すること ・医療機器開発の支援、医工連携の推進に関すること ・環境ビジネスの振興に関すること ・リサイクル関連産業の振興に関すること

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	
定 員	12	12	1	1			13	13	経済産業振興監を含む
現 員	() 11	() 12	() 1	() 1	()	()	() 12	() 13	定数外1名(米子市からの派遣)
過不足(△)	△ 1	0	0	0	0	0	△ 1	0	
臨時職員							0	0	
非常勤職員	1	1					1	1	事務補助1名

5 役付職員の調べ

(令和元年8月1日現在)

職 名	氏 名	在職期間		備 考
		年	月	
経済産業振興監	池田 一彦	1	4	
課長	村上 敦志	0	4	
課長補佐	田口 邦彦	3	4	
〃	前場 大輔	3	1	
〃	岸本 幸	0	4	
〃	谷本 敦	0	1	

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算見込額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
「とっとりIoT推進ラボ」加速化事業	55,581	4,108		51,473
鳥取元気プロジェクト	Ⅱ 産業を元気に ⑥医工連携や先進デバイスなど産学金官連携による新産業創出			
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ ～鳥取+rhythm(リズム)～ (2) 働く場 新たな成長産業の創出と伝統産業の育成			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
IoTによる産業の高度化・生産性向上及び新商品・サービス開発の促進に向けて、「とっとりIoT推進ラボ(H29.11設立)」を軸に(1)利活用促進サポート体制の構築、(2)開発支援、(3)先端技術人材の育成を実施し、県内における先端ICT(情報通信技術)利活用の成功モデルを創出し裾野拡大を図る。				
(イ) 事業の実施状況				
①IoT利活用促進サポート体制の構築				
<ul style="list-style-type: none"> IoT等先端技術導入による県内企業の生産性向上を支援するため、とっとりIoT推進ラボ関連予算「スマートものづくり応援隊事業(経済産業省所管)」を活用し、鳥取県産業振興機構(以下、機構)に専門相談窓口「IoT・AI導入サポートセンター」及びIoT専門家を育成する「IoT専門家育成スクール」を設置(H30.6.14開設・開講)。 「IoT専門家育成スクール」修了者は「スマートものづくり応援隊」として県内企業のIoT導入を専門家として支援していく(派遣専門家として登録)。 				
②-1 先端ICT活用実証モデル開発支援補助金(継続分)				
事業者	事業概要	事業期間		
(株)日本マイクロシステム	近距離無線通信技術を組み合わせるICTを活用した、接近判定システムの自社開発を行う。近距離無線通信技術の確立と接近判定システムの有効性の実証のため、離隔攻撃判定システム(ボクシング)「シュガーボックス」の新製品を開発する。	H30.4.1 ～H31.3.31		
三洋テクノソリューションズ鳥取(株)	大型・多品種少量生産において生産性・製造品質向上のため、①生産工程の可視化、②作業指導票のタブレット化及び無線電気ドライバーの開発、③確認チェックリストの電子化、④デジタルピッキングシステムの無線化のトータルシステムを開発する。	H30.4.1 ～H31.2.28		
日本トレーディングシステム(株)	複数のメーカーの複数製袋機とサーバー型PCシステムを連動して、自動実績収集、自動状態監視を行うシステムを新規構築し、ペーパーレス化、遠隔状態監視を可能とする仕組みを構築する。	H30.4.1 ～H31.3.31		
ダイヤモンド電機(株)	「耐候性独立電源システム」の開発によるインフラ未整備地域(中山間地等)の電源確保により、①電源供給困難地域への単独稼働が可能な電源、②IoTネットワークを活用した中山間地における自然災害との早期検知、③往来困難地域における農業・水路との管理等への電力供給を行う。	H30.4.1 ～H31.3.31		
②-2 先端ICT活用実証モデル開発支援補助金(新規分)				
事業者	事業概要	事業期間		
(株)ケイズ	(株)明治製作所(倉吉市)を実証現場として①スマートフォン活用による働き方の可視化、②拡張現実(AR)による部品など所在の可視化、③特殊センサーによる数量確認、④各種メーターの自動映像読取等、工場内の生産性向上及び改善を目的とした全体管理システムを開発する。	H30.8.1 ～H31.7.31		
(株)中海テレビ放送	IoT化された電力量計「スマートメーター」のデータを活用し、人工知能(AI)による電力取引プラットフォームを構築し、余剰電力の個人間取引を可能とする仕組みを構築する。※AI予測においては、過去の取引データ、天候予測、周期性の有無、社会状況等を考慮・分析できる仕組み。	H30.8.1 ～H31.7.31		
③開発・導入促進セミナー、体験型ワークショップ				
<ul style="list-style-type: none"> 地域・対象分野等を限定したIoT開発・導入に係る連続講座の開催(第1回:課題抽出、第2回:ビジネスモデル作成、第3回:県内事例視察、第4回:IoT試作体験)。 企業ニーズに合ったセミナー・ワークショップを提供することで具体的にIoT利活用事例を創出すると共に、ネットワーク構築による連携推進を図った。 				
④未来人材育成事業(人材育成カリキュラム構築)				
<ul style="list-style-type: none"> 県内学術機関を拠点に先端ICT人材育成カリキュラムの構築を図るため連続講座を実施した(カリキュラムの内容は、IoT・AI技術を活用した地域課題解決に向けた技術実証スキルや、試作づくりから改良手法の習得など)。 ※鳥取大学工学部講座(他学部も参加可)としてH30.8～H31.2の長期カリキュラム(単位認定有)として実施。 ※青翔開智・鳥取城北高校では、鳥取大学の協力のもと、通年プログラムとして実施。 				

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

○県内の幅広い分野、企業での先端ICT利活用を促進するため国(経済産業省)の「スマートものづくり応援隊事業」を活用し、機構に専門相談窓口「IoT・AI導入サポートセンター」を新設し専任スタッフを配置した。また、「IoT専門家育成スクール」を開講し企業内人材の育成及び専門家の育成強化を図った。

○先端ICTを活用した新規事業創出を支援する「先端ICT活用実証モデル開発支援補助金」では、開発企業(県内IT系企業)と導入企業(県内実証先企業)との連携事業に絞って補助するよう改善し、成功モデルとなる事業の創出を図った。

○先端ICT導入に向けた企業ニーズに合わせたIoT導入を促進するため、地域・対象分野等を限定したセミナー及び体験型ワークショップを提供した。また、人材交流・育成の地域拠点である鳥取大学と連携して先端ICT人材育成カリキュラム(研修プログラム)の開発を目指した。

ウ 成果及び効果

○「IoT専門家育成スクール」には企業OB6名、企業内人材25名が参加し、専門家として必要な知識・技術を研修した。同スクールで研修した企業OBは次年度より機構からの派遣専門家として登録され、今後県内企業のIoT導入を支援する予定。

○「先端ICT活用実証モデル開発支援補助金」により、先端ICTを活用した県内重点課題の解決に資する新サービスが創出され、県内先導モデル事業として「とっとりIoT推進ラボ」を通じて県内企業に共有されることで、先端ICTの利活用促進に寄与している。

○地域・対象分野を限定して行ったセミナー等では、参加企業13社のうち6社がすでに具体的なIoT導入に向けた活動を展開している。また、先端ICT人材育成カリキュラムの構築については、県内外企業と連携(H30はJDIと連携)し地域課題解決型カリキュラムについて試行的に実施した(米子工業高等専門学校及び、高等学校(青翔開智、鳥取城北高校)にて150名受講)。

エ 課題

○県内における先端技術利活用について、企業及び地域からニーズの高い実証・実装に向けたきめ細やかな支援(伴走型支援)について強化すべく鳥取県産業技術センター等の研究支援機関と連携して実施する。

○人材育成に係る環境整備については、カリキュラムの試行的実施による成功事例、課題等のノウハウが蓄積されてきたことから、今後は正規カリキュラムとしての定着、小中学校等への波及等、鳥取の地域に適した人材育成プログラムとして成熟させていくことが必要となっている。

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算見込額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
(新)とっとり未来創造型起業支援事業	9,066		7,154	1,912

鳥取元気プロジェクト	Ⅱ 産業を元気に ⑤新規ビジネスの起業やしっかり育てる事業承継の支援		
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ ～鳥取+rhythm(リズム)～ (2) 働く場 鳥取県産業の特徴を活かした正規雇用の場の拡大		

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

起業チャレンジする人材及び成長性高い事業プランを発掘し、将来の県内産業・経済の発展に寄与する起業家を育成する(企業版ふるさと納税による支援事業)。

(イ) 事業の実施状況

県内での起業(企業の新規事業化を含む)を行うことを前提に、著名な起業家・事業家(メンター)及び協力企業・団体によって事業プランの磨き上げから資金確保まで体系的な支援を実施した(平成30年度は新たに高校生以下(U18部門)を対象とした事業プラン作成支援を同時開催した。)

(1)応募件数 30件(その他、U18部門には13チーム参加)

(2)プログラム

- ①事業プランの募集:平成30年6月20日(水)～9月3日(月)
- ②第1回ブラッシュアップキャンプ:合宿形式で参加者の事業プランの磨き上げを2日間に亘り実施した。
(参加者数)27名(県内19名、県外8名)
(日 時)平成30年9月16日(日)～17日(月・祝)
(場 所)米子コンベンションセンター(米子市末広町)
- ③第2回ブラッシュアップキャンプ:第1回ブラッシュアップキャンプで指摘された課題や問題点の改善状況について、さらに事業プランの実現性を高めるための事業プランの磨き上げを実施した。
(参加者数)11名(県内7名、県外4名)
(日 時)平成30年10月27日(土)～28日(日)
(場 所)鳥取県立農業大学校(倉吉市関金町)
*平成30年9月17日、10月27日にはU18部門を同時開催(参加者数30名)。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 次世代を担う起業人材を育成する環境づくりとして、高校生以下を対象とした地域課題解決型の事業プラン作成講座を新規に開催した。
- 参加者からの要望の高い起業・新事業化に向けた資金調達について、県内金融機関・起業支援機関等とのマッチング支援(個別相談会・交流会等の開催)を実施した。
- 伴走支援の中心となる地元出身起業家をメンターに配置し、起業家の地元定着を目指した取り組みを実施した。

ウ 成果及び効果

- 平成30年度の参加者のうち、既に5名が起業済み。また、4名が新規事業化しており、IJUターンにつながる事例(4件)も生まれた。
- 【起業事例】㈱PCB 益村千代 代表取締役(広島県からのIターン起業家)
地元食材によるゼラート製造販売事業にて南部町で起業(H30起業)し、県内企業と各種コラボゼラート商品の開発(2018年度国際食品展FOODEX JAPANグランプリ受賞)。開業1年間で5万人以上来場する人気店。「2018中国地方女性起業家大賞」の優秀賞を受賞している。
- 高校生以下を対象とした新規の事業プラン作成講座により機運醸成を図るなどした結果、中企庁による平成31年度の起業家教育モデル校に県内から2校選出された。
- なお、平成29年度から開催している「とっとりスタートアップキャンプ」では、これまで県内での事業化を目指す起業家が県内外から計79名参加し、これまで9名が起業している。

【創業数の推移】商工団体の支援を受けて創業した件数

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
創業数	195	172	156	171	197	240	262	318
うち女性	47	37	33	45	43	65	84	97
うち移住者	19	16	15	22	19	31	55	33
うち若者(29歳以下)	12	8	7	17	23	24	36	34

エ 課題

- 参加した起業家から特に要望の高い伴走支援(資金調達支援等)について、支援体制の強化を図る必要がある。
- また、地域課題の解決に資する起業(地域資源活用、中山間地域振興など)についても支援を拡大することで、地域活性化を図ることが必要となっている。

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算見込額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
とっとり発医療機器開発支援事業	12,966			12,966

鳥取元気プロジェクト	Ⅱ 産業を元気に ⑥医工連携や先進デバイスなど産学金官連携による新産業創出		
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ ～鳥取+rhythm(リズム)～ (2) 働く場 新たな成長産業の創出と伝統産業の育成		

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

「鳥取県経済成長創造戦略」に位置づけた医療機器分野へ県内企業が参入することで、次世代型産業の創出と県内経済の振興を図る。

(イ) 事業の実施状況

(事業の概要)

鳥取大学と県内中小企業が共同で取り組む医療機器開発プロジェクトのうち、県産業への波及効果や実証可能性の高いものを審査会で選定し、プロジェクト共同体へ委託する。

- ・委託料:上限10,000千円/件
- ・実施期間:委託契約締結の日から最長1年間

(採択内容)

	テーマ名	開発概要	共同開発体
H30採択分 (5件応募)	圧迫圧調整式包帯巻き具の開発	包帯を巻く個人の技量に関わらず適切な圧迫圧で包帯を巻くことが出来る器具の開発	鳥取大学 (株)ケイケイ 鳥取県産業技術センター
	食道癌の光線力学的治療を可能とするLED光プローブの開発	内視鏡の鉗子チャンネルから挿入可能な細径でかつ安価なLEDプローブの開発	鳥取大学 光電気LEDシステム(株)
	シャドウイングによる内視鏡下外科手術用シミュレータの開発	内視鏡外科手術支援ロボット(da Vinci)操作をトレーニングするための仮想現実(VR)環境下にて行うシミュレータの開発	鳥取大学 (株)MICOTOテクノロジー 米子工業高等専門学校
【参考】 H29採択分 (8件応募)	新たな鼻息検査装置の開発	幼児でも抵抗なく、かつ正確に鼻息漏出を測定できる鼻息検査装置	鳥取大学 気高電機(株) 鳥取県産業技術センター
	新規素材による耳鏡の開発	患者の痛みの少ない診察が可能になる軟性素材による耳鏡	鳥取大学 イナバゴム(株)
	小型・簡便・非侵襲的な人工股関節全置換術における術中カップ設置角計測装置の開発	人工股関節全置換手術時において必要となる人工股関節カップの設置角度の計測装置	鳥取大学、(株)エッグ 山陰労災病院 (有)エイブル精機 鳥取県産業技術センター

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 県内企業の医療機器開発に対する知見が深まってきており、本年度はより高度な医療機器の開発プロジェクトを採択した。
- 医療機器分野における海外展開を検討するワーキング参加企業2社を対象に、医療機器海外展開における課題解決を図るため調査事業を実施した。

ウ 成果及び効果

- H27年度予算で採択した6件の中で、上市や知的財産の申請などに至る案件も出つつある。
上市実績(H31年6月末時点) 3件
 - ・医療シミュレータロボット : 人体に近い反応反射をもったトレーニング用シミュレーター
 - ・歯科用マウスピース : 患者に負担をかけず着脱容易なほほ粘膜損傷保護用器具
 - ・内視鏡検査用マウスピース : 内視鏡検査時の患者の苦痛軽減を図るマウスピース
- 鳥取大学共学講座への参加企業数が増加するとともに、参加企業の事業分野がものづくりだけでなくICTなどへも広がるなど、医療機器分野に参入する企業の裾野が広がっている。

エ 課題

- 現在、試作段階のものについては事業化に向けたさらなる改良のための伴走支援が必要とされている。
- 医療現場だけでなく、介護・福祉施設からの機器開発ニーズがあるため、現在の「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」の対象分野の拡大に向けて検討していく。

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
(地独)鳥取県産業技術センター運営事業	791,563			791,563
鳥取元気プロジェクト	Ⅱ 産業を元気に			
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ ～鳥取+rhythm(リズム)～ (2) 働く場 鳥取県産業の特徴を活かした正規雇用の場の拡大			

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター(以下、センター)の運営に必要な経費について、運営費交付金として交付する。また、地方独立行政法人法に基づき、同センターの業務実績に関する評価等を行うため、鳥取県産業技術センター評価委員会を開催する。

(イ) 事業の実施状況

(1) 運営費交付金(790,664千円)

交付金ルールに基づき交付した(平成28年度実績評価「A」により平成30年度の業務費は平成29年度と同額)。

①業務費(349,771千円)

技術支援、研究開発及び技術者育成等企業支援業務並びに組織運営に係る経費

②人件費(440,893千円)

役職員の人件費、共済費等に係る経費

【運営費交付金の交付ルール】

①業務費

- ・業務の効率化: 毎年度、運営費交付金(業務費のみ)を前年度比1%減額する。…(A)
- ・組織運営に対するインセンティブ: 評価委員会の評価結果を基に運営費交付金(業務費のみ)を前年度比 $\Delta 2.0\% \sim +2.0\%$ の範囲で増減する。…(B)

↓

※評価が高ければ、最大で対前年比+1.0%の業務費増が可能となる。
→平成28年度評価は5段階評価の上から2番目「A」であったため、30年度の業務費は、業務の効率化ルール $\Delta 1.0\% \dots (A)$ と組織運営に対するインセンティブの+1.0%
…(B)により、前年度と同額(±0%)となる。

②人件費

- ・予算算定上の定数(職員58名分)に基づく給与、共済費の計上(県給与に準拠)
- ・定年退職予定者の退職手当1名分の計上

(2) 評価委員会の開催(899千円)

- ・外部有識者等5名で構成する評価委員会を5回開催し、センターの業務実績評価等を実施した。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・県内企業の身近な「ホームドクター」として、製造現場のニーズを把握するための企業訪問や小規模事業者に対する機器利用減免制度の周知等により県内企業のセンター利用を積極的に働きかけている。
- ・成長分野(医療機器、自動車等)に関する研究会や企業の個別課題の解決を目指すオーダーメイド型研修など各種研修を強化し、県内企業の取組や人材育成を推進した。

ウ 成果及び効果

- ・小規模事業者に対する減免制度の活用等により機器利用及び依頼試験・分析件数が増加(前年度比6.6%増)し、県内企業の製品開発や品質評価向上に貢献した。
- ・成長分野である医療機器開発に取り組む県内企業を支援するためセンターと大学が研究プロジェクトを立ち上げ、試作品開発・特許出願に進展したほか、この成果を県内企業に技術移転し、事業化に向けた具体的な共同研究を実施するなど、様々な分野・企業での実用化や最終製品を意識した研究開発を進めている。
- ・第3期中期計画(平成27～平成30年度)の数値目標を達成した。

【第3期中期計画(平成27～30年度)数値目標の達成状況】

	目標数	達成状況
技術移転	40件	54件(+35%)
企業訪問	2,500社	3,314社(+33%)
知的財産出願	16件	27件(+69%)
外部資金獲得	28件	38件(+36%)

※()内は4年間での達成率

【平成29、30年度の機器利用件数等の比較】

区分	H29	H30	増減	
			件数	割合
機器利用件数	5,388	4,691	$\Delta 697$	13%減
依頼試験件数	2,011	2,424	413	21%増
計	7,399	7,115	$\Delta 284$	3%減
小規模事業者利用社数	197	210	13	6.6%増

※H30から「3Dプリンター」の利用区分を「機器利用」から「依頼試験」に変更したため機器利用件数が減少(相対して依頼試験件数は増)

エ 課題

- ・県内企業の生産性向上を図るため、AI、IoT等の実装を促すための支援体制づくりが必要となっている。
- ・企画研究段階から製品商品化までの一貫通貫した支援を強化するため、鳥取県産業振興機構など県内外関係機関との連携をさらに進める必要がある。

6 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
公益財団法人鳥取県産業振興機構運営費交付金事業	288,769			288,769
鳥取元気プロジェクト	Ⅱ 産業を元気に ⑤新規ビジネスの起業やしっかり育てる事業承継の支援			
元気づくり総合戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ ～鳥取+rhythm(リズム)～ (2) 働く場国内外への商圈拡大に受けた支援			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
・(公財)鳥取県産業振興機構(以下「機構」という。)が、県内中小企業の販路開拓や人材育成等を支援するために行う経営サポートセンター事業費及び管理運営費を助成する。				
(イ) 事業の実施状況				
基幹事業のうち交付金事業				
事業概要				決算額(千円)
1	管理運営費			217,511
	基幹事業に係る人件費(正職員等42人分)、庁舎管理費			
2	経営サポートセンター事業			71,258
	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の経営課題に対する専門家を活用したハンズオン支援(伴走型支援) ・県内企業が開発した自社製品の販路開拓 ・受発注情報の収集・取引斡旋 ・商談会開催、専門展示会への出展 ・商品開発に係る各種研修会(ものづくりカイゼン塾等)の開催 ・次世代地域資源活用促進事業(先端ICT、IoT、AI等への進出、技術習得等に関する支援等) ・支援体制整備事業 など 			
イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
○商談会及び展示会の開催と並行して、県内企業の商品提案力の強化、成約に向けた商談のフォロー及び商品力アップに関して積極的に支援することで、企画力・プレゼンテーション能力等の向上を図り、販路拡大及び受発注の促進に繋げた。				
○平成29年度から平成30年度にかけて国、県、金融機関による新たな起業化促進ファンドを造成。その運用益を活用して、中小企業等が行う先端技術分野等における起業の創出及び育成支援を行った。				
○県内における先端ICT、IoT、AI等の利活用にあたっての課題、求められる支援策に対応するため、利活用の促進サポート及び人材育成の支援を行った。				
ウ 成果及び効果				
○県内企業(参加企業10社)に対して「販路を開拓する企画力・営業力」をテーマにブラッシュアップセミナーを4回開催、商品の提案力・企画力の強化を図った。また、バイヤー(買い手)とセラー(売り手)のアンケート調査により双方のニーズを把握し、円滑なマッチング支援に役立てるとともに、新たなバイヤー10社を招聘(首都圏:2社、関西:7社、山陽:1社)することで、県内企業の販路開拓及び受発注の拡大を図った。				
○商談会、個別マッチング等により、県外の販路が開拓され県内企業の15商品(酒、お茶、米など)が定番化した。				
○平成30年度のファンド事業において、審査会(H30.11.13開催)による審査の結果、(株)Trans Chromosomics(トランスクロモミクス)社の「完全ヒト抗体によるがん転移抑制剤の開発」を採択した(応募件数:5件、採択件数:1件)。				
○県内企業における先端ICT、IoT、AI等の導入を総合的に支援するため、産業振興機構内に県内企業向けワンストップ相談窓口「IoT・AI導入サポートセンター」を開設(H30.6.14開設)。併せて、IoT専門家育成スクールを開講、IoT等の先端技術の専門家として育成した(企業在職者26名、企業OB6名が育成スクールを修了)。今後、県内企業のIoT導入の支援のため専門家を派遣する予定。				
エ 課題				
○県内企業の技術力と生産性の向上を図るため、産業技術センター、大学、高専、他の支援機関等と連携・協力し、経営・人材育成面を含めた総合的な支援を展開するとともに、社会的ニーズが高まりつつある起業・創業支援体制の強化を図っていくことが必要。				
○県内企業における先端ICT、IoT、AI等の実装に向けた支援体制の強化を図っていくことが必要。				

7 決算調書

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額				調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳入	商工費国庫補助金	17,278,000	△ 350,000	0	16,928,000	13,171,886	13,171,886	0	0	
	商工費寄附金	12,808,000	△ 5,654,000	0	7,154,000	7,274,600	7,274,600	0	0	
	企業自立サポート事業 貸付金元利収入	17,136,000	△ 15,432,000	0	1,704,000	1,704,000	1,704,000	0	0	
	公益財団法人鳥取県産 業振興機構施設整備資 金貸付金元利収入	270,801,000	0	0	270,801,000	270,801,000	270,801,000	0	0	
	雑 入	131,222,000	△ 30,565,000	0	100,657,000	141,693,222	137,572,731	0	4,120,491	
	商 工 債	2,518,000,000	△ 5,000,000	0	2,513,000,000	15,000,000	15,000,000	0	0	
	合 計	2,967,245,000	△ 57,001,000	0	2,910,244,000	449,644,708	445,524,217	0	4,120,491	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額					決算額 B	決算額の内訳		翌 繰 年 越 度 額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳	環 境 保 全 費	31,053,000	△ 17,732,000	0	0	13,321,000	11,471,702	11,471,702	0	0	1,849,298	
	中 小 企 業 振 興 費	3,659,135,000	△ 84,108,000	0	0	3,575,027,000	974,554,565	972,820,130	1,734,435	2,500,000,000	100,472,435	
	産 業 技 術 セ ン タ ー 費	812,627,000	△ 5,360,000	0	0	807,267,000	805,274,658	805,274,658	0	0	1,992,342	
出	合 計	4,502,815,000	△ 107,200,000	0	0	4,395,615,000	1,791,300,925	1,789,566,490	1,734,435	2,500,000,000	104,314,075	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
(環境保全費)						
環境ビジネス創出支援事業	29,703,000	(21,900) △17,732,000	10,409,399	0	1,561,601	(21,900はリサイクル製品普及・販売促進事業から流用) 県内企業が行うリサイクル技術・製品の研究開発を支援した。 ・新規採択件数1件 コーディネーターによる県内企業のリサイクル事業への参入・事業化支援に対して助成した。
リサイクル製品普及・販売促進事業	1,350,000	(△21,900) 0	1,062,303	0	287,697	(21,900は環境ビジネス創出支援事業へ流用) 県認定グリーン製品の販路拡大のための県外展示会への出展や制度の周知に係る活動を支援した。
目 計	31,053,000	△ 17,732,000	11,471,702	0	1,849,298	
(中小企業振興費)						
(主)「とっとりIoT推進ラボ」加速化事業	58,761,000	0	55,580,464	0	3,180,536	主な事業に関する調べのとおり。
ICT(情報通信技術)企業基盤強化支援事業	2,455,000	0	2,379,273	0	75,727	(一社)鳥取県情報産業協会が行う研修事業に補助金交付して県内ICT産業界の人材育成を支援した。研修では県内企業から延べ218名が参加し新規技術を学んだ。小中高学生を対象としたプログラミング教室では延べ80名が参加した。また、小中高生を対象としたプログラミングコンテストでは優秀者に対し知事賞を交付した。
(主)とっとり未来創造型起業支援事業	17,551,000	△ 8,105,000	9,065,600	0	380,400	主な事業に関する調べのとおり。 不用額は、イベント開催経費の減による。
とっとり起業女子応援事業	1,815,000	△ 700,000	421,500	0	693,500	起業を目指す女性又は起業後間もない女性起業家を対象に、専門家及び先輩女性起業家からのアドバイス等により実践的な起業スキルを学ぶセミナー、女性起業家同士のネットワーク構築や交流につなげるグループワーク等を実施した。 ・起業スキルセミナー5回 不用額は、イベント開催経費の減による。
(新)ファインバブル産業創出事業	540,000	0	50,000	0	490,000	ファインバブル技術の導入可能性・実例等を紹介するセミナーを開催した。 〔日時〕平成30年11月15日(木) 〔参加者〕100名

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
地域創業促進事業 (スタートアップ 応援事業)	35,864,000	△ 5,746,000	28,258,510	0	1,859,490	創業支援事業計画を策定した市町村や商工団体や金融機関と協力し、創業初期の費用負担の低減を図るためのスタートアップ応援事業補助金を交付し、地域での創業を促進した。 ・H30年度新規交付件数 123件 (H27年度以降、累計414件)
地域創業促進事業 (起業創業チャレン ジ支援事業)	39,354,000	0	36,292,686	0	3,061,314	独自性や新規性の高い革新的な起業について、創業前から成長軌道に乗るまでの総合支援を行うため(公財)鳥取県産業振興機構へ補助金を交付した。 ・H30年度新規交付決定件数(間接補助金) 5件
地域創業促進事業 (販路開拓県外ビ ジネス拠点確保支 援事業)	578,000	0	445,160	0	132,840	県内企業が県外で販路開拓等の図るための拠点の利用に係る賃借料を補助した(都内等5社)。
中小企業調査・研 究開発支援事業	26,885,000	△ 3,157,000	15,692,600	0	8,035,400	県内中小企業が新製品及び新技術を開発し、事業化を行うために必要な調査・研究開発を支援した。 ・新規交付決定件数5件
(公財)鳥取県産 業振興機構運営費 交付金事業	314,835,000	△ 10,000,000	283,841,055	0	20,993,945	主な事業に関する調べ記載のとおり。 不用額は、運営費並びに事業費の縮減等による。
産業振興機構施設 管理支援事業	270,801,000	0	270,801,000	0	0	産業振興機構が(株)新産業創造センター財産を取得した経費に対し、その財源を貸付け、財団の運営基盤の安定化、中小企業支援体制の充実を図った。
産業振興機構施設 整備事業	13,164,000	△ 506,000	12,657,600	0	400	産業振興機構本部の施設の老朽化等に伴う補修、改修に要する経費を助成した。 ・屋上防水改修工事(西屋根)
医工連携推進事業	32,212,000	△ 843,000	23,220,619	0	8,148,381	(公財)鳥取県産業振興機構が行う県内中小企業の医療機器分野に向けた取組を支援した。
(主)とっとり発 医療機器開発支援 事業	35,714,000	△ 10,000,000	12,965,776	0	12,748,224	主な事業に関する調べのとおり。 不用額は、委託事業実績額が見込みを下回ったことによる。
産学官連携強化推 進事業	16,514,000	△ 1,818,000	13,709,672	0	986,328	県内企業の産学官連携による商品・技術、研究成果の情報発信を行い、新たな事業連携、販路開拓等を支援するため「とっとり産業技術フェア2018」を開催した。 [期日]平成30年8月26日(日) [場所]米子コンベンションセンター [来場者]3,100名 [内容]展示・体験コーナー等(38団体、43ブース)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
鳥取県産学共同事業化プロジェクト支援事業	24,890,000	(△4,408) △1,535,000	13,221,156	0	10,133,844	(4,408はバックアップ型トリアル発注事業へ流用) 県内企業と大学等の研究機関が共同プロジェクトとして実施する市場化、事業化を目指した科学技術革新を支援し、県内における産学連携による新産業創出の促進を図った。 ・採択件数1件 ・採択した研究テーマ「農水産物及び天然物に由来する体内リズム改善物質探索技術の事業化」 【不用額の理由】H29採択事業「新たな市場を開拓する色鮮やかな新ジャンル日本酒の開発」の試作品開発が遅延し、試作品の市場調査が遅れ、調査結果を反映した試作品の改良に着手できなかったため。
とっとりバイオフロンティア管理運営事業	91,136,000	0	68,340,510	0	22,795,490	鳥大発ベンチャー企業等の研究開発、事業化等を支援する産学官連携拠点「とっとりバイオフロンティア」を平成23年4月に開設。同施設の管理運営等を委託するとともに、入居企業の研究開発費等への支援を実施した。不用額は、人件費及び事業費の縮減等による。
創薬イノベーション加速化事業	23,078,000	△10,000,000	10,000,000	0	3,078,000	県内企業が行う、鳥取大学発の染色体工学技術等を活用した医薬品開発に資する研究を支援した。
北東アジア地域産業技術交流事業	773,000	0	420,439	0	352,561	第8回北東アジア産業技術フォーラムを中国吉林省長春市で開催(9月)し、3地域(県、韓国江原道、中国吉林省)の産業技術開発の取組状況の発表等を行い、共同研究開発等の促進を図った。テーマ:「国際技術協力による北東アジア地域の創造発展」
バックアップ型トリアル発注事業	3,055,000	(4,408) 0	2,063,648	0	991,352	(4,408は鳥取県産学共同事業化プロジェクト支援事業から流用) 県内中小企業が開発製造した新製品を県が試行的に購入し、製品の改良や販路開拓につなげた。 ・認定8件、発注3件
戦略的知的財産活用推進事業	15,057,000	(440,750) △1,133,000	13,049,588	0	874,412	(440,750は県有知的財産マネジメント事業から流用) 知財活用による本県産業の活性化と知財を戦略的に活用できる基盤づくりのための補助金等を交付した。

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
県有知的財産マネジメント事業	2,885,000	(△440,750) 0	1,425,345	0	1,459,655	(440,750は戦略的知的財産活用推進事業へ流用) 県有知的財産の取得・活用に関し、有識者による評価・検討を行うとともに、これらの出願・登録、弁理士相談等に係る経費を措置した。 ・マネジメント委員会 2回開催
スタートアップ応援ファンド運営事業	2,500,000,000	0	0	2,500,000,000	0	ファンド運用益で先端技術分野における起業支援を行うため、県と(独)中小企業基盤整備機構及び地元金融機関が(公財)鳥取県産業振興機構に資金貸付してファンドの造成を計画・運営規模(造成額) [総額31億円]うち県5億円、地元金融機関6億円、(独)中小企業基盤整備機構20億円
とっとり次世代・地域資源産業育成ファンド事業返還金	131,218,000	△34,629,000	96,588,364	0	636	平成29年度で運用期間(10年)が満了した「とっとり次世代・地域産業育成ファンド」について、その運用益(未使用分)の一部を独立行政法人中小企業基盤整備機構に返還した。
とっとりバイオフロンティア基金造成補助事業	0	4,064,000	4,064,000	0	0	とっとりバイオフロンティアの指定管理委託料について、県に返還した余剰金の一部を、指定管理者が公益事業の実施等に活用することを目的に行う基金造成事業に対して助成した。
目 計	3,659,135,000	△84,108,000	974,554,565	2,500,000,000	100,472,435	
事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
(産業技術センター費)						
(主)(地独)鳥取県産業技術センター運営事業	791,581,000	0	791,562,600	0	18,400	主な事業に関する調べのとおり。
(地独)鳥取県産業技術センター運営費補助金(センター利用料減免補助金)	7,809,000	(1,321,000) 0	7,156,458	0	652,542	(1,321,000は産業技術センター運営費補助金(中央監視装置更新)から流用) 技術力強化と高付加価値化を目的として、県内小規模事業者が負担するセンター使用料の一部を(地独)鳥取県産業技術センターに補助した。
(地独)鳥取県産業技術センター運営費補助金(中央監視装置更新)	13,237,000	(△1,321,000) △5,360,000	6,555,600	0	1,321,400	(1,321,000はセンター利用料減免補助金へ流用) (地独)鳥取県産業技術センターの中央監視システムの更新経費を補助した。
目 計	812,627,000	△5,360,000	805,274,658	0	1,992,342	
合 計	4,502,815,000	△107,200,000	1,791,300,925	2,500,000,000	104,314,075	

9 予備費の充用調べ・・・該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ・・・該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源	
					起債		
中小企業振興費	スタートアップ応援ファンド運営事業	2,500,000,000	2,500,000,000	0	2,500,000,000	0	当該ファンドの運用先として想定している一般担保付社債について、好条件な運用金利とすべく、ファンド運用時期を柔軟に設定することを可能とするため
合計		2,500,000,000	2,500,000,000	0	0	0	

(3) 事故繰越調べ・・・該当なし

11 収入証紙取扱額調べ・・・該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金・・・該当なし

(2) 使用料・・・該当なし

(3) 手数料・・・該当なし

(4) 財産収入・・・該当なし

(5) 寄附金

(単位:円)

事業名	予算額	収入済額	寄附者	寄附の目的	備考
とっとり未来創造起業型支援事業	7,154,000	7,274,600	株式会社アイ・オー・プロセス 外45件	地域再生法第13条の2に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附	・企業版ふるさと納税 ・ふるさと納税
合計	7,154,000	7,274,600			

(6) 諸収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
企業自立サポート貸付金元利収入	企業自立サポート貸付金元利収入		1	1,704,000	1,704,000	0	0		県制度融預託金の償還(企業支援課で執行)
		計(節)	1	1,704,000	1,704,000	0	0		
本庁執行分計(目)			1	1,704,000	1,704,000	0	0		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
目計				1,704,000	1,704,000	0	0		
産業振興機構整備貸付金元利収入	産業振興機構整備貸付金元利収入		1	270,801,000	270,801,000	0	0	金銭消費貸借契約書	旧株式会社新産業創造センター財産購入に係る貸付金の返済
		計(節)	1	270,801,000	270,801,000	0	0		
本庁執行分計(目)			1	270,801,000	270,801,000	0	0		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
目計				270,801,000	270,801,000	0	0		
雑入	雑入	とっとりチャレンジ応援ファンドの分配金	1	3,000,000	3,000,000	0	0		
		特許実施契約に基づく実施料納入	2	83,883	83,883	0	0		
		平成14年度鳥取県創造技術研究開発費補助金に係る返還金	1	4,120,491	0	0	4,120,491		
		とっとり次世代・地域資源産業育成ファンドの運用益未使用額返還金	1	120,735,456	120,735,456	0	0		
		平成29年度とっとりバイオフロンティア指定管理委託料の額の確定に伴う返納	1	13,748,970	13,748,970	0	0		
		非常勤職員雇用保険料	12	4,422	4,422	0	0		
本庁執行分計(目)			18	141,693,222	137,572,731	0	4,120,491		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
目計				141,693,222	137,572,731	0	4,120,491		
合計				414,198,222	410,077,731	0	4,120,491		

(7) 現金の取扱状況・・・該当なし

13 税外収入未済額調べ

(単位:円)

区分 収入科目			過年度分						現年度分			収入未済額計(A+B)	未收理由	
			前年度以前からの繰越額	左のうち収入済額	不納欠損額	差引収入未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収入済額			収入未済額(B)
							27年度以前	28年度	29年度					
目	節	細節												
雑入	雑入	創造技術研究開発費補助金に係る返還金	4,120,491			4,120,491	4,120,491					0	4,120,491	平成19年10月営業不振により自己破産申請、平成20年12月破産手続開始、平成21年3月破産手続廃止、平成28年4月徴収停止
	計(節)		4,120,491	0	0	4,120,491	4,120,491	0	0	0	0	0	4,120,491	
本庁執行分計(目)			4,120,491	0	0	4,120,491	4,120,491	0	0	0	0	0	4,120,491	
出納機関執行分計(目)						0						0		
目計			4,120,491	0	0	4,120,491	4,120,491	0	0	0	0	0	4,120,491	

14 未收金回収促進のための取組状況調べ

収入科目及び金額		目	節	細節(又は種別)			収入未済額(円)	
		雑入	雑入	創造技術研究開発費補助金に係る返還金			4,120,491	
債権管理事務取扱要領の作成の有無		・ 作成済 (H 年 月作成(改正))		・ 未作成			(未作成の場合、その理由) 交付先は事実上の破産状態にあり、回収困難な状態にあるため。(破産手続を開始したが、資金不足によりその後手続き廃止を決定)	
債権分類の実施(未納者の分類を行っているか) (要領等で分類区分、考え方を定めた部分の写しを添付すること。)		・ 実施済		・ 未実施			(未実施の場合、その理由) 交付先は事実上の破産状態にあり、回収困難な状態にあるため。(破産手続を開始したが、資金不足によりその後手続き廃止を決定)	
区分	相手方	相手方の状況	実人数	督促状発行	催告	臨戸訪問	分納件数	回収委託
現年度分			人	人	・文書 ・電話	人	人	人
過年度分	法人	事実上の破産状態にある			・文書 ・電話			
(上記以外の取組)								
(取組の効果)								

15 税外収入不納欠損額調べ ... 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					備考	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年度 の執行額 A	債務負担行為の期間			合計 A+B		
							29年度までの 執行額	30年度執行額	31年度以降の 執行予定額			計 B
平成29年度特許流通フェア事業委託(戦略的知的財産活用推進事業)	委託料	平成29年3月(当初)	平成30年度	委託料総額2,777千円を限度として、平成29年度に契約した額から平成29年度に支出した額を差し引いた金額	2,777,000	1,318,500	0	1,256,760	0	1,256,760	2,575,260	
平成25年度とっとりバイオフロンティア管理委託	委託料	平成25年10月	平成26年度から平成30年度まで	594,231,000	567,612,249	0	462,001,249	90,578,000	441,710,000	994,289,249	994,289,249	
平成29年度とっとり発医療機器開発支援事業	委託料	平成29年3月(当初)	平成30年度	委託料総額20,000千円を限度として平成29年度に契約した額から、平成29年度に交付した額を差し引いた額	19,697,000	334,647	0	12,176,416	0	12,176,418	12,511,063	
平成30年度とっとり発医療機器開発支援事業	委託料	平成30年3月(当初)	平成31年度	委託料総額20,000千円を限度として平成30年度に契約した額から、平成30年度に交付した額を差し引いた額	19,993,888	84,760	0	0	19,909,128	19,909,128	19,993,888	
平成28年産学共同事業化プロジェクト支援事業(ギンザケ)	委託料	平成28年3月(当初)	平成29年度から平成30年度	委託料総額20,000千円を限度として、平成28年度に契約した額から平成28年度に交付した額を差し引いた額	19,994,040	6,598,725	8,414,395	4,634,976	0	13,049,371	19,648,096	
平成29年産学共同事業化プロジェクト支援事業(新たな日本酒)	委託料	平成29年3月(当初)	平成30年度から平成31年度	委託料総額20,000千円を限度として、平成29年度に契約した額から平成29年度に交付した額を差し引いた額	19,993,843	1,529,801	0	6,249,965	12,214,077	18,464,042	19,993,843	
平成30年産学共同事業化プロジェクト支援事業(体内リズム改善)	委託料	平成30年3月(当初)	平成30年度から平成32年度	委託料総額20,000千円を限度として、平成30年度に契約した額から平成30年度に交付した額を差し引いた額	19,999,969	2,034,415	0	0	17,965,554	17,965,554	19,999,969	
合 計					710,044,396	14,080,339	500,466,523	139,934,155	473,833,205	1,114,233,885	1,128,314,222	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金 … 該当なし

(2) 補助金

予算科目(環境保全費)

① 国 補 分 … 該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
							補助率及び 補助金額	交付申請 年月日		完了年月日
鳥取県リサイクル技術・製品実用化事業補助金 (H13年度)	米子市和田町 1405番地 松原産業(有)		8,720,180	H29.10.20		R1.5.9	精算	R1.5.24 外	5,702,181	文書ID: 19- 00037306
			外							
県内に所在する企業及び大学等が行う研究開発に要する経費を補助	外2件		(補助率: 2/3) 5,702,181	H29.11.1						
				H29.11.8	H31.4.8	H31.4.19				
				外	外	外				
鳥取県リサイクル産業事業化促進事業補助金 (H20年度)	鳥取市若葉台南七丁目5番1号 (公財)鳥取県産業振興機構		597,918			R1.5.9	概算 概算 精算	H30.4.27 H30.10.15 R1.5.17	358,860 283,140 △ 44,082	文書ID: 19- 00035770
(公財)鳥取県産業振興機構に設置するコーディネーターの活動に要する経費を補助			(補助率: 10/10) 597,918	H30.3.26						
				H30.4.1	H31.4.15	H31.4.22				
鳥取県リサイクル製品販売促進事業補助金 (H19年度)	倉吉市谷605番地33 (株)ウッドプラス スチックテクノロジー		471,486			R1.5.15	精算	R1.5.23	235,743	文書ID: 19- 00046489
鳥取県認定グリーン商品等の県外の展示会等への出展に要する経費を補助			(補助率: 1/2) 235,743	H30.5.8						
				H30.5.23	H31.4.5	R1.5.14				
鳥取県認定グリーン商品普及促進事業補助金 (H17年度)	東伯郡湯梨浜町小浜756-3 鳥取県認定グリーン商品普及促進協議会		1,497,720			H31.4.22	概算 精算	H30.5.9 R1.5.14	883,000 △ 134,140	文書ID: 19- 00023877
鳥取県認定グリーン商品の普及促進を目的とした事業を行う団体に対する補助			(補助率: 1/2) 748,860	H30.3.23						
				H30.4.1	H31.4.8	H31.4.12				
環境産業支援資金 (企業自立サポート事業) (H18年度)									81,000	企業支援課に 配当替え
環境産業支援資金融資事業に係る利子補給			(補助率: /)							
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										
本庁執行分計									7,365,702	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									7,365,702	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目(中小企業振興費)

① 国 補 分 …該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精算 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
(公財)鳥取県産業振興機構施設整備事業補助金 (平成28年度)	鳥取市若葉台南7丁目5番1号 (公財)鳥取県産業振興機構		12,657,600		H30.5.30	H30.12.19	精算	H31.1.15	12,657,600	文書ID: 18-00008510
				H30.4.6	H30.11.30	H30.12.18				
(公財)鳥取県産業振興機構の施設改修等に要する経費を補助			(補助率 10/10)	12,657,600	H30.4.9	H30.12.12				
とっとりバイオフロントティア基金造成事業補助金 (平成28年度)	鳥取市若葉台南7丁目5番1号 (公財)鳥取県産業振興機構		4,064,000			H31.4.24	概算	H30.9.10	4,064,000	文書ID: 18-00141214
				H30.8.6						
とっとりバイオフロントティアの基金造成			(補助率 10/10) 4,064,000		H30.8.17					
				H30.8.21	H31.4.17	H31.4.19				
鳥取県創薬事業化プロジェクト支援補助金 (H30年度)	米子市西町86 (株)Trans Chromosomics		23,242,028			R1.5.7	精算	R1.5.21	10,000,000	文書ID: 19-00033471
認定事業者が行う医薬品の開発に資する研究に要する経費を補助			(補助率: 2/3)	10,000,000	H30.5.28					
				H30.6.5	H31.4.12	H31.4.22				
情報通信産業における人材育成支援事業補助金 (H30年度)	鳥取市若葉台南7-5-1 (一社)鳥取県情報産業協会		5,348,902			H31.2.27	精算	H31.3.13	1,779,618	文書ID: 18-00321195
				H30.6.8						
県内のICT(情報通信技術)産業の人材育成を支援		(補助率: 1/3)	1,779,618	H30.6.12	H31.2.25	H31.2.25				
IoT活用促進サポート体制構築事業補助金 (H30年度)	鳥取市若葉台南7-5-1 (公財)鳥取県産業振興機構		3,545,852			H31.5.14	精算 精算 戻入	H30.7.9 H30.11.29 H31.4.3	2,400,000 2,500,000 △ 1,210,000	文書ID: 19-00044400
				H30.5.18						
企業のIoT活用を促進するため、県内のサポート体制構築を支援する。			(補助率:10/10)	3,545,852	H30.6.12	H31.3.29				
(一社)鳥取県発明協会補助金 (H12年度)	鳥取市若葉台南7-5-1 (一社)鳥取県発明協会		1,057,311			H31.2.8	精算	H31.2.20	500,000	文書ID: 18-00294485
				H30.4.12		H31.2.6				
鳥取県発明くふう展、中国地方発明表彰に要する経費への補助			(補助率 1/2以内)	500,000	H30.4.25	H31.1.31				

補助金等の 名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月 日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精算 の別	支出年月日	金 額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県先端ICT活用 実証モデル開発支援 補助金 (H30年度)	鳥取県米子市 河崎610番地 (株)中海テレ ビ放送 外1		17,073,515			H31.5.14 外	精算	H31.5.24 外	10,866,000	文書ID: 19- 00048350
(補助率:2/3) 10,866,000			H30.8.8 外							
先端ICTを活用し、県 内での実証モデルの 開発に要する経費を 補助				H30.8.16 外	H31.4.11 外	H31.4.25 外				
鳥取県中小企業調 査・研究開発支援補 助金(H28交付決定 (H26年度)	米子市高島 28-1 (株)日本マイクロ システム外2件		7,585,577			H31.2.7 外	精算	H31.2.19 外	4,305,000	文書ID: 18- 00294326
(補助率:2/3) 4,305,000			H28.12.14 外	H30.12.15 外						
中小企業が新たな製 品や技術の開発によ る事業化を行うた めに必要な調査研究等 に対して補助				H28.12.16 外	H31.1.7 外	H31.1.29 外				
鳥取県中小企業調 査・研究開発支援補 助金(H29交付決定 △) (H26年度)	米子市蚊屋 235-2 (株)大協組外5 件		11,989,804			H31.5.9 外	精算	H31.5.24 外	6,327,000	文書ID: 19- 00037444
(補助率:2/3) 6,327,000			H29.7.7 外							
同上				H29.9.8 外	H31.4.4 外	H31.4.24 外				
鳥取県中小企業調 査・研究開発支援補 助金(H30交付決定 分) (H26年度)	米子市両三柳 2864-16 (株)ケイズ外1件		6,813,122			H31.5.9 外	精算	H31.5.24 外	4,541,000	文書ID: 19- 00037353
(補助率:2/3) 4,541,000			H30.7.13 外							
同上				H30.8.17 外	H31.4.15 外	H31.4.24 外				
医工連携推進事業補 助金(H29交付決定 分) (H26年度)	鳥取市若葉台 南7-5-1 (公財)鳥取県産 業振興機構		6,464,826			H31.5.14	精算	H31.5.24	6,464,826	文書ID: 19- 00041489
(補助率:10/10) 6,464,826			(H29.3.31) H30.12.25	H31.3.31						
(公財)鳥取県産業振 興機構が行う県内中 小企業の医療機器分 野に向けた取組を支 援				H29.4.1 H30.12.28	H31.4.19	H31.4.26				
医工連携推進事業補 助金(H30交付決定 分) (H26年度)	鳥取市若葉台 南7-5-1 (公財)鳥取県 産業振興機構		16,520,279			H31.5.14	概算 概算 精算	H30.5.17	10,014,000	
(補助率:10/10) 16,520,279			H30.3.29	H31.3.31		H30.11.28		9,136,000		
同上				H30.4.1	H31.4.19	H31.4.18		H31.5.20	△ 2,629,721	
「創業支援資金」ス タートアップ応援事 業補助金(H27年度交 付決定分)(H26年度)	鳥取市用瀬町 鷹狩12番地1 (株)KRS 外 53 件		2,336,418			H31.1.9外	精算	H31.1.23外	2,336,418	文書ID: 18- 00265653
(補助率:10/10) 2,336,418			H28.1.25外							
創業支援資金の借入 れに係る利子を補助				H28.2.9外	H30.12.4外	H30.12.14外				

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月 日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算 払精算 払の別	支出年月日	金額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
スタートアップ応援事業補助金(H28年度交付決定分) (H26年度)	境港市大正町 113番地8 (合)縁外116 件		7,010,506			H31.3.6外	精算	H31.3.19外	7,010,506	文書ID: 18- 00320554
同上			(補助率:10/10)							
			7,010,506	H28.3.31外						
				H28.4.18外	H31.2.7外	H31.2.28外				
スタートアップ応援事業補助金(H29年度交付決定分) (H26年度)	東伯郡北栄町 松神1205-251 (合)チップリサ イクル森の四 季外119件		9,404,392			H31.4.9外	精算	H31.4.22外	9,404,392	文書ID: 19- 00009066
同上			(補助率:10/10)							
			9,404,392	H29.4.4外						
				H29.6.8外	H31.4.2外	H31.4.8外				
スタートアップ応援事業補助金(H30年度交付決定分) (H26年度)	鳥取市松原 190番地 (株)あさひ建 機サービス 外122件		9,507,194			H31.4.5外	精算	H31.4.18外	9,507,194	文書ID: 19- 0000194
同上			(補助率:10/10)							
			9,507,194	H30.4.26外						
				H30.7.2外	H31.3.25外	H31.4.1外				
鳥取県ふるさと起業家支援補助金 (H30年度)	鳥取市扇町 101バザパガ ーデン1F1号 (株)エス・ポ ディ・フィットネ ス外2件		4,991,000			H31.3.5外	精算	H31.3.27外	4,991,000	新規 文書ID: 18- 00319478 外
とっとりスタートアップ キャンプで選ばれた 事業者の事業プラン の実現に係る経費を クラウドファンディング で資金調達し補助			(補助率:10/10)							
			4,991,000	H30.9.14						
				H30.10.11	H31.2.21外	H31.2.27外				
地域創業促進事業 (販路開拓県外ビジ ネス拠点確保支援事 業) (H27年度)	倉吉市宮川町 2丁目133-13 (株)MASUDA 他2社		445,960			H30.5.22外	精算	H30.5.31外	445,960	文書ID: 18- 00327220 外
県内中小企業が県外 の営業拠点などを設 置するのに要する経 費を補助			(補助率:1/2)							
			445,960	H27.4.21						
				H27.5.8	H30.5.16外	H30.5.16外				
他の地方公共団体の みに交付するもので 交付決定額(変更後) が3,000万円未満のもの									0	
本庁執行分計									194,394,698	
出納機関執行分計									419,000	西部総合 事務所地 域振興局 で執行(中 小企業調 査・研究開 発支援補 助金)
単県分計									194,813,698	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目(産業技術センター費)

- ① 国 補 分 …該当なし
- ② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精 算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
(地独)鳥取県産業技術センター利用料減免補助金 (H27年度)	鳥取市若葉台南7丁目1-1 (地独)鳥取県産業技術センター		8,686,000			H31.5.7	精算	H31.5.24	7,156,458	文書ID: 18- 00057146 文書ID: 18- 00322488 (増額承認)
県内小規模事業者が負担する使用料の一部を(地独)鳥取県産業技術センターに補助			(補助率:10/10)	H30.4.1	H31.3.31					
(地独)鳥取県産業技術センター運営費補助金(センター中央監視装置更新) (H19年度)	鳥取市若葉台南7丁目1-1 (地独)鳥取県産業技術センター		6,555,600		H30.8.1	H30.12.14	精算	H30.12.25	6,555,600	文書ID: 18- 00109472
運営費交付金で賄うには財政上影響が大きいもの(一定額以上の施設整備・修繕、研究機器整備)について補助			(補助率:10/10以下)	H30.6.28	H30.10.10	H30.12.13				
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										
本庁執行分計									13,712,058	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									13,712,058	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) ... 該当無し

(3) 交付金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
中小企業振興費	314,835,000	単県	公益財団法人鳥取県産業振興機構運営費交付金	鳥取市若葉台南7丁目5番1号(公財)鳥取県産業振興機構	10/10	H30.4.13 H30.7.6 H30.10.5 H31.1.11 R1.5.17	78,705,000 78,709,000 78,709,000 68,712,000 △ 20,993,945	鳥取県産業振興機構運営費交付金交付要綱	文書ID: 17- 00299280
新規以外のもの							283,841,055		
本庁執行分計							283,841,055		
出納機関執行分計							0		
目計							283,841,055		
産業技術センター費	790,664,000	単県	地方独立行政法人鳥取県産業技術センター運営費交付金	鳥取市若葉台南7-1-1(地独)鳥取県産業技術センター	10/10	H30.4.20 H30.7.20 H30.10.19 H31.1.18	250,872,000 194,153,000 184,415,000 161,224,000	鳥取県地方独立行政法人鳥取県産業技術センター運営費交付金交付要綱	文書ID: 18- 00002793
新規以外のもの							790,664,000		
本庁執行分計							790,664,000		
出納機関執行分計							0		
目計							790,664,000		
合計							1,074,505,055		

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
					変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態	履行検査 年月日				
中小企業振興費	単 県	産学共同事業化プロジェクト(研究テーマ: ギンザケの陸上養殖)	共和水産(株)	20,000,000	(H28.9.26) 19,994,040	~ H28.9.26 H30.9.25	H28.8.10 (H28.9.26)		精算	H31.1.22	4,634,976	継続 文書ID:18-00138802(変更契約) 債務負担行為(H29~30年度) 【随契理由】 平成28年度産学共同事業化プロジェクト支援 事業審査委員会において採択されたため。
					(H30.9.11) 19,994,040		随	H30.11.22				
中小企業振興費	単 県	産学共同事業化プロジェクト(研究テーマ: 色鮮やかな日本酒)	(公財)鳥取県産業振 興機構	20,000,000	(H30.2.6) 19,993,843	~ H30.2.6 H32.2.5	H30.1.23 (H30.2.6)		概算 精算	H30.10.30 R1.5.15	6,249,965	継続 文書ID:18-00172377(変更契約) 債務負担行為(H30~31年度) 【随契理由】 平成29年度産学共同事業化プロジェクト支援 事業審査委員会において採択されたため。
					(H30.9.28) 19,993,843		随	H31.4.25				
中小企業振興費	単 県	産学共同事業化プロジェクト(研究テーマ: 農産物及び天然物を 活用した体内リズム 改善物質探索技術)	(株)ジーシーピー研 究所	20,000,000	(H31.2.18) 19,999,969	~ H31.2.18 H32.3.31	H31.1.24 (免除)		概算 精算	H31.3.25 R1.5.16	2,000,000 34,415	新規 文書ID:18-00301593 債務負担行為(H31~32年度) 【随契理由】 平成30年度産学共同事業化プロジェクト支援 事業審査委員会において採択されたため。
					()		随	H31.4.23				
中小企業振興費	単 県	とっとりバイオフロン ティア管理運営委託 費	(公財)鳥取県産業振 興機構	587,826,000	(H26.3.11) 587,826,000	~ H26.4.1 H31.3.31	- (免除)	H31.3.31	前金	H29.4.28外	67,782,510	文書ID:18-00012261 【随契理由】 「鳥取県公の施設における指定管理者の指定 手続等に関する条例」に基づき選定された者で あるため。
					()		随	R1.5.7、5.13				
中小企業振興費	単 県	とっとり発医療機器開発 支援事業業務委託 (開発テーマ:耳鏡の開 発)	(大)鳥取大学 イナバゴム(株)	5,100,000	(H30.3.7) 5,063,000	~ H30.3.7 H31.3.6	- (H30.3.7)	H31.3.6	精算	R1.5.24	3,031,869	文書ID:19-00053744 【随契理由】 県が事業計画を公募し、審査委員会で選定し た者であるため。
					()		随	H31.3.26 外				
中小企業振興費	単 県	とっとり発医療機器開発 支援事業業務委託 (開発テーマ:鼻息検査 装置の開発)	(大)鳥取大学 気高電機(株) (地独)鳥取県産業技術 センター	7,900,000	(H30.3.2) 7,744,000	~ H30.3.2 H31.3.1	- (H30.3.2)	H31.3.1	精算	R1.5.24	4,954,219	文書ID:19-00053811 【随契理由】 県が事業計画を公募し、審査委員会で選定し た者であるため。
					()		随	H31.4.12 外				
中小企業振興費	単 県	とっとり発医療機器開発 支援事業業務委託 (開発テーマ:術中カップ 設置角計測装置の開 発)	(大)鳥取大学 (株)エッグ (独)労働者健康安全機 構山陰労災病院 (有)エイブル精機 (地独)鳥取県産業技術 センター	7,000,000	(H30.3.5) 6,890,000	~ H30.3.5 H31.3.4	- (H30.3.5)	H31.3.4	精算	H30.5.24	4,190,328	文書ID:19-00053825 【随契理由】 県が事業計画を公募し、審査委員会で選定し た者であるため。
					()		随	H31.4.12 外				

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
					変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態	履行検査 年月日				
中小企業振興費	単県	特許流通フェア事業	(公財)鳥取県産業振興機構	2,777,000	(H29.9.25) 2,777,000	H29.9.25 ~ H30.7.31	- (免除)	H30.7.25	概算 精算	H30.5.10 H30.9.21	1,458,500 △ 201,740	文書ID: 18-00154549 【随契理由】 当事業は、特許等の知的財産の流通促進を目的とするものであり、商談前後の企業のサポートには知的財産に関する知識が必須となるため、その運営業務の委託先としては、本県の知的財産活用促進を目的に設立された唯一の団体である鳥取県知的所有権センターを有する同財団が最も適切であるため。
					()		随	H30.8.31				
中小企業振興費	単県	とっとり産業技術フェア会場設営業務	(有)アクティブ・プロ	4,214,160	(H30.7.19) 2,581,200	H30.7.19 ~ H30.9.28	H30.7.17 (免除)	H30.9.25	精算	H30.12.12	2,581,200	文書ID: 18-00242341
					()		制限付	H30.10.9				
中小企業振興費	単県	とっとり発医療機器開発支援事業業務委託 (開発テーマ: 圧迫圧調整式包帯巻き具の開発)	(大)鳥取大学 (株)ケイケイ (地独)鳥取県産業技術センター	3,000,000	(H31.2.22) 2,997,000	H31.2.22 ~ R2.2.21	- (免除)	-			0	文書ID: 18-00304365 【随契理由】 県が事業計画を公募し、審査委員会で選定した者であるため。
					()		随	-				
中小企業振興費	単県	とっとり発医療機器開発支援事業業務委託 (開発テーマ: LED光プローブの開発)	(大)鳥取大学 光電気LEDシステム(株)	7,000,000	(H31.3.1) 6,999,588	H31.3.1 ~ R2.2.29	- (免除)	-	精算	R1.5.24	84,760	文書ID: 19-00037976 【随契理由】 県が事業計画を公募し、審査委員会で選定した者であるため。
					()		随	R1.5.8				
中小企業振興費	単県	とっとり発医療機器開発支援事業業務委託 (開発テーマ: 内視鏡下外科手術用シミュレータの開発)	(大)鳥取大学 (株)MICOTOテクノロジー (独)米子工業高等専門学校	10,000,000	(H31.3.15) 9,997,300	H31.3.15 ~ R2.3.14	- (免除)	-			0	文書ID: 18-00325447 【随契理由】 県が事業計画を公募し、審査委員会で選定した者であるため。
					()		随	-				
中小企業振興費	単県	「とっとりIoT推進ラボ」運営支援・人材育成委託	(一社)WebDINO Japan	3,790,800	(H30.10.18) 3,790,800	H30.10.18 ~ H31.3.31	H30.10.11 (H30.10.18)		概算	H31.11.26	3,790,800	文書ID: 18-00352888 【随契理由】 先端ICTについて豊富な知見、ネットワークを有しており、かつ、補助金審査員として本県の現状、ラボの方向性について熟知しているため。
					()		随意	H31.3.26				
上記の外、契約額が250万円未満のもの											5,600,510	「とっとりスタートアップキャンプ2018」ファイナリスト報告会会場設営業務委託 外
本庁執行分計											106,192,312	
出納機関執行分計											680,565	衛生環境研究所で執行
目計											106,872,877	
合計											106,872,877	

(4-2) 委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
				(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態						
上記の外、契約額が 250万円未満のもの												医療機器海外展 開調査委託
											798,930	
本庁執行分計											798,930	
出納機関執行分計												
目 計											798,930	
合 計											798,930	

18 工事請負費調べ … 該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) … 該当なし

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地 … 該当なし

イ 建物

(平成31年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
行政財産	とっとりバイオフロンティア	米子市西町86	1,260.84	499,697,100	増加							1,260.84	499,697,100	
計			1,260.84	499,697,100	減少							1,260.84	499,697,100	
合計			1,260.84	499,697,100			0	0				1,260.84	499,697,100	

ウ 山林 … 該当なし

エ 不動産売却 … 該当なし

オ 財産の交換 … 該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) … 該当なし

キ 物権 … 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

(ア) 異動状況 … 該当なし

(イ) 出願及び登録の状況

区分	名称	出願日	登録日	活用の有無
特許権	修飾キチンナノファイバー	H24.8.23	H29.11.17	無
特許権	炎症性腸疾患治療剤	H24.6.27	H26.3.14	無
特許権	組立式揚力型垂直軸風車	H28.10.7	出願中	無
特許権	医療シミュレータ	H28.8.3	出願中	有
特許権	喉頭鏡及び喉頭鏡用ブレード	H28.11.18	出願中	無
意匠権	喉頭鏡用ブレード	H28.11.24	H29.4.7	無
意匠権	医療用マウスピース	H29.2.21	H29.8.4	有
特許権	頬挟持具	H29.3.3	出願中	無
特許権	医療用ヘッドライト	H29.3.23	出願中	無
出願中	5件	登録	4件	

(ウ) 活用の状況

権利・品種名	相手方	契約年月日	契約期間	実施料収入	利用料の算式	減免の有無
特許権		H30.3.27	H30.3.27~R2.3.26	53,170円		無
意匠権		H30.12.18	H30.10.24~R2.10.23	4,526円		無

ケ 有価証券

(平成31年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
株券	200株 2,000,000円	0株 0円	0株 0円	200株 2,000,000円	大阪中小企業投資 育成株式会社	
合計	200株 2,000,000円	0株 0円	0株 0円	200株 2,000,000円		

コ 出資による権利

(平成31年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
	円	円	円	円		
出資金	75,000,000			75,000,000	とっとりチャレンジ応援ファンド 投資事業有限責任組合(とっとり キャピタル(株))	
出資金	75,000,000			75,000,000	トニー2号投資事業有限責任組 合(ごうぎんキャピタル(株))	
合 計	150,000,000	0	0	150,000,000		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成31年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	28,645	4,756	5,118	28,283	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスリフトカード	0	0	0	0	
合 計	28,645	4,756	5,118	28,283	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成31年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 85	枚 0	枚 34 52.960円	枚 51	

(3) 基金 . . . 該当なし

(4) 債 権

(平成31年3月31日現在)

債 権 の 名 称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
			増		減				
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	
	円		円		円		円		
とっとり起業化促進事業資金貸付金	4,500,000,000	1					4,500,000,000	1	
合 計	4,500,000,000	1	0	0	0	0	4,500,000,000	1	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物 …該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先 住所 氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
経鼻・経口気管挿管シミュレータ	1式	医学教育用シミュレータロボットmikoto シングルタスクモデル	H30.5.31 ～ R3.3.31	無償	-	鳥取市東町一丁目220番地 鳥取県営病院事業管理者 中林 宏敬	鳥取県立厚生病院	人体に近いロボットを活用した経鼻・経口気管挿管訓練を実施することにより、臨床現場における医療安全の向上を図るため	バックアップ型トライアル発注制度を活用し購入した物品の貸付け
合計					-				

21 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況				借受先 住所 氏名	備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円)			
							単価	本年度の借料		
土地	学校用地	とっとりバイオフロンティア	米子市西町133-2	541.40㎡	有	H30.4.1 ～ H31.3.31	月額年額 436,132	436,132	鳥取市湖山町南4丁目101 (大)鳥取大学	
合計								436,132		

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ … 該当なし

23 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申込年月日	寄附申込者	受納年月日	受納手続の有無	備考
CO2インキュベーター	IP600		円 921,240	H30. 5. 14	(公財)鳥取県産業振興機構	H30. 6. 15		有
染色体解析専用顕微鏡(解析専用PC)	Ikaros/Isis	1	6,156,000	H30. 5. 14	(公財)鳥取県産業振興機構	H30. 6. 15		有
共焦点顕微鏡(解析ソフト/PC)	ZEN 2.3 lite HWL(with modules)、ZEN lite Mod.Image HW Lic	1	2,326,320	H30. 5. 14	(公財)鳥取県産業振興機構	H30. 6. 15		有
蛍光実体顕微鏡	M205FA-TL5000Ergo	1	5,378,400	H30. 5. 14	(公財)鳥取県産業振興機構	H30. 6. 15		有
ブロックインキュベーター	BI-516S	1	168,480	H31. 2. 19	(公財)鳥取県産業振興機構	H31. 3. 22		有
合計			14,950,440					

24 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月日	不用とする理由	処 分				備 考
							売払棄却の別	売払方法・棄却理由	処分年月日	売払額・処分費用	
			年	円						円	
プロジェクター(EPSON EB-900 天吊金具 EPSON ELPMB23)	1	H23.3.23	5	199,290	H31.3.22	修繕しても使用に耐えない故障備品のため	棄却	修繕しても使用に耐えない故障備品(不用品)のため処分	H31.3.22		
恒温水槽(アズワン ED-1 エコミー水槽)	1	H23.3.18	5	101,325	H31.3.31	修繕しても使用に耐えない故障備品のため	棄却	修繕しても使用に耐えない故障備品(不用品)のため処分	H31.3.31		
ノートパソコン(ソニーVPCF11AGJ (Professional)カスタマイズモデル)	1	H23.3.23	6	160,800	H31.3.22	修繕しても使用に耐えない故障備品のため	棄却	修繕しても使用に耐えない故障備品(不用品)のため処分	H31.3.22		
合 計	3			461,415							0

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ …… 該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
H30年8月1日	・ 有 <u>・ 無</u>		

26 貸付金等状況調べ

(1)総括表

(単位:円)

貸付金の名称	貸付先	貸付額		本年度(元金のみ)			本年度末現在貸付残高 (A+B)-(C+D+E)	備考
		前年度末現在貸付残高	本年度貸付額	償還額	不納欠損額	償還免除額		
		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)		
とっとり起業化促進事業資金貸付金	(公財)鳥取県産業振興機構	4,500,000,000	0	0	0	0	4,500,000,000	
産業振興機構施設管理支援事業貸付金	(公財)鳥取県産業振興機構	0	270,801,000	270,801,000	0	0	0	
企業自立サポート事業貸付金	株式会社山陰合同銀行	0	1,704,000	1,704,000	0	0	0	
合計		4,500,000,000	270,801,000	270,801,000	0	0	4,500,000,000	

(2)償還状況

(とっとり起業化促進ファンド)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度				本年度末		備考
	前年度末現在貸付残高 (A)	本年度貸付額 (B)	区分	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E)	
元金	4,500,000,000	0	過年度分					0	4,500,000,000
			現年度分	0	0	0	0	0	
			小計	0	0	0	0	0	
利子			過年度分					0	
			現年度分					0	
			小計	0	0	0	0	0	
			合計	0	0	0	0	0	

(産業振興機構施設管理支援事業貸付金)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度					本年度末		備考
	前年度末現在貸付残高 (A)	本年度貸付額 (B)	区分	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E)	償還期 未到来分 (A+B)-(C+F)	
元金		270,801,000	過年度分					0	0	
			現年度分	270,801,000	270,801,000			0		
			小計	270,801,000	270,801,000	0	0	0		
利子			過年度分					0		
			現年度分					0		
			小計	0	0	0	0	0		
			合計	270,801,000	270,801,000	0	0	0		

(企業自立サポート事業貸付金)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度					本年度末		備考
	前年度末現在貸付残高 (A)	本年度貸付額 (B)	区分	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E)	償還期 未到来分 (A+B)-(C+F)	
元金		1,704,000	過年度分	1,704,000	1,704,000			0	0	企業支援課で 執行
			現年度分	0	0			0		
			小計	1,704,000	1,704,000	0	0	0		
利子			過年度分					0		
			現年度分					0		
			小計	0	0	0	0	0		
			合計	1,704,000	1,704,000	0	0	0		

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する意見・要望等

特になし

タクシーチケット

	枚数	
4月	2	5,690
5月	2	1,280
6月	0	0
7月	1	640
8月	2	1,620
9月	4	9,550
10月	9	12,900
11月	6	6,580
12月	3	5,340
1月	1	630
2月	2	7,200
3月	2	1,530
計	34	52,960

郵券

		受入額
引継ぎ	28,645	
4月	28,645	0
5月	28,317	0
6月	32,007	4,100
7月	31,679	0
8月	31,255	0
9月	30,927	0
10月	30,251	0
11月	28,857	0
12月	28,775	656
1月	28,939	0
2月	28,939	0
3月	28,611	0
計		4,756

払出額
0
-328
-410
-328
-424
-328
-676
-1,394
-738
164
0
-328
-4,790